

ボンド シーリング材用プライマー

ボンド シールプライマー

「ボンド シーリング材」の接着性を確保するためには、専用プライマー
 (「ボンド シールプライマー」) を必ず使用して下さい。

種類・性状

ボンド シールプライマー		#1	#2	#5	#7	#9	#38	極用
項目								
タイプ		1液型	1液型	1液型	1液型	1液型	1液型	1液型
外観		淡黄色透明液体	無色透明液体	褐色透明液体	無色透明液体	淡黄色透明液体	無色透明液体	淡黄色透明液体
組成	樹脂	ウレタン樹脂系	アクリルシリコン樹脂系	ウレタン樹脂系	ウレタン樹脂系	ウレタン樹脂系	アクリル樹脂系	ウレタン樹脂系
	主溶剤	酢酸エチル	酢酸ブチル、酢酸エチル、メタノール	トルエン	酢酸エチル、酢酸ブチル	酢酸エチル	酢酸ブチル、酢酸エチル	酢酸エチル、酢酸ブチル
比重 (23℃)		0.99±0.05	0.95±0.05	1.03±0.05	0.98±0.05	0.99±0.05	0.94±0.05	0.97±0.03
粘度 (mPa・s/23℃)		50以下	15~25	50以下	50以下	50以下	40以下	40以下
不揮発分 (%)		31±3	27±3	50±5	34±3	31±3	21±3	27±2
シーリング材の充てん可能時間(23℃)		乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間
開封後の処理 (不使用時)		当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る
有効期間 (冷暗所貯蔵)		6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
包装・容量		1kg缶入り (12缶/ケース)	500g缶入り (12缶/ケース)	500g缶入り (12缶/ケース)	500g缶入り (12缶/ケース)	500g缶入り (12缶/ケース)	500g缶入り (12缶/ケース)	500g缶入り (12缶/ケース)
主用途		土木用コンクリートモルタル用	窯業系サイディング用	油性打替え用	汎用	汎用	金属断熱サンドイッチパネル	コンクリート・モルタル用
適用 ボンド シーリング材		UPシール グレー UPシール#700 グレー UP-1シール AUクイック ウレタンコーク	サイディングシール	MSシール PSシール AUシール ビューシール6909	AUシール ビューシール6909 シリコンコーク MSコーク ウレタンコーク AUクイック 耐火目地用シーラント UP-1シール TAG-1コーク	MSシール FRシール FSシール AUシール ビューシール6909 UPシール グレー UPシール#700 グレー 耐火目地用シーラント ウレタンコーク AUクイック アクリルコークL MSコーク UP-1シール	MSシール MSシール超耐久	土木用シール極
備考		直射日光により黄変しますのでプライマーのはみ出しに注意。 第四類第一石油類	無黄変型 第四類第一石油類	直射日光により黄変しますのでプライマーのはみ出しに注意。油性打替えでは、等量のポルトランドセメントを混入してご使用ください。 第四類第一石油類	無黄変型 第四類第一石油類	直射日光により黄変しますのでプライマーのはみ出しに注意。 第四類第一石油類	無黄変型 第四類第一石油類	無黄変型 第四類第一石油類

※シーリング材が中長期にわたって、被着体と良好な接着性を確保するには、プライマーの使用が必要ですが、被着体の表面処理や塗装状態によって接着不良や接着のばらつきが生じることがあるので、事前検討が必要です。
 ※施工条件や被着材の表面状態により接着性が異なることがありますので、プライマーの選定は「選定の目安」の欄をご参照ください。
 ※乾燥時間の目安は5℃→60分、23℃→30分、35℃→15分となります。

施工m数

●プライマー 1缶 (500g) 当たりの概算施工m数 (上段：多孔質面、下段：非多孔質面)

深さ (シール厚) mm	目地幅mm	10	15	20	25	30	40	50
	10			88 175				
12				73 145				
15					58 117			
20						44 88		
25							35 70	

表はロス30%折り込んだ数量ですので、状況によって増減する場合があります。
 標準塗布量 多孔質：200g/m²、非多孔質：100g/m²

PRODUCT GUIDE & TECHNICAL DATA

■選定の目安

下地	被着体		2成分形							注意事項	
			変成シリコン系			ポリサルファイド系	アクリルウレタン系	ポリウレタン系			
	種別	名称	MSシール	FRシール	サイディングシール	PSシール	AUシール	ビュシール6909	UPシール グレー UPシール#700 グレー		
アルミニウム	塗装	常温乾燥型	アクリル系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	塗料の養生を充分に行う。塗料に対する溶剤、可塑剤の影響及び接着性の確認が必要。プライマーの2度塗りが有効な場合あり。(塗布間隔30分以上)
		常温反応型	アクリル系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	
			ウレタン系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	
			フッ素樹脂系	※	※	※	※	※	※	※	
	処理	熱硬化型	アクリル系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	事前検討が必要。パフ処理が有効。 塗装仕様により接着性が異なるため、事前検討が望ましい。特に艶消しタイプで注意が必要。 事前検討が必要。パフ処理が有効。
			アクリルウレタンクリアー	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	
			フッ素樹脂系	※	※	※	※	※	※	※	
		銀白アルマイト	硫酸アルマイト処理	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	
			自然発色	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	
		カラーアルミ	電解着色	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	
スチール	塗装	錆止塗料	油性系	—	—	—	—	—	—	—	接着不良。塗膜破壊。 塗料の養生を充分に行う。塗料に対する溶剤、可塑剤の影響及び接着性の確認が必要。
			シンクリッチプライマー(エポキシ系)	#9	#9	—	#9	#7.#9	—	—	
		常温乾燥型	アクリル系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	—	—	
			塩化ビニル系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	—	—	
	被覆		塩化ゴム系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	—	—	塗料の養生を充分に行う。塗料に対する溶剤、可塑剤の影響及び接着性の確認が必要。プライマーの2度塗りが有効な場合あり。(塗布間隔30分以上)
			グラファイトペイント	#9	#9	—	#9	#7.#9	—	—	
			プレパレン	#9	#9	—	#9	#7.#9	—	—	
			ウレタン系	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	#9	
			フッ素樹脂系	※	※	※	※	※	※	※	
			タールエポキシ系	—	—	—	—	—	—	—	
その他の金属		金属断熱サンドイッチパネル	#38	—	—	—	—	—	—	接着不良。 パフ処理推奨。	
		ホーロー鋼板	#9	#9	—	#9	#7.#9	—	—	接着性の確認が必要。	
		塩ビ鋼板	#9	#9	—	—	—	—	—	事前検討が必要。パフ処理が有効。	
		フッ化ビニル被覆鋼板	#9	#9	—	#9	#7.#9	—	—	瀝青質のため接着不良。	
		瀝青質鋼板	—	—	—	—	—	—	—	下地の錆を除去。	
コンクリート 石膏		亜鉛メッキ鋼板	#9	#9	—	#9	#7.#9	—	—	緑青を除去。シーリング材を分解する恐れがあるのでプライマーの2度塗りが必要。(塗布間隔30分以上)	
		銅(素地・硫化処理)	#9	#9	—	#9	#7.#9	—	—	表面が不活性な為、接着性の確認が必要。パフ処理が有効。	
		ステンレス(ヘアライン・鏡面)	#9	#9	#2	#9	#7.#9	—	—	乾燥状態に注意。	
その他		コンクリート・モルタル	#9	#9	—	#9	#7.#9	#7.#9	#1.#9	プライマーの吸い込みに注意し、十分に塗布。 石材目地は事前検討が必要。 ※#3:ガラスまわり用	
		ALC	#9	#9	—	#9	#7.#9	#7.#9	—		
		スレート類	#9	#9	—	#9	#7.#9	#7.#9	#1.#9		
		窯業系サイディング	—	—	#2	—	#7	#7	—		
		御影石	#9	#9	—	#9	—	—	—		
		大理石	—	—	—	#9	—	—	—		
		タイル	#9	#9	—	#9	—	#7.#9	—		
		結晶化ガラス	—	—	—	#9	—	—	—		
		ガラス	—	—	—	#3	—	—	—		
		アクリル・ポリカーボネート板	—	—	—	—	—	—	—		耐溶剤性にとぼしい。脱アルコール形シリコン系シーリング材を使用してください。
その他		硬質塩化ビニル	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	—	表面の離型剤を除去。 事前検討が必要。 プライマーの吸い込みに注意し、十分に塗布。 「プライマー#5」に対し、普通ポルトランドセメントを質量で1:1の割合で混合。 塗料の上にシーリング材を施工すると塗膜が軟化し、シーリング材がはく離する場合があります。	
		FRP	#9	#9	—	#9	—	—	—		
		シリコンガasket	※	※	—	※	※	—	—		
		CRゴム・EPDMゴム	—	—	—	—	—	—	—		
		木材	#9	#9	#2	#9	#7.#9	#7.#9	—		
		油性打替え用	#5+セメント	#5+セメント	—	#5+セメント	#5+セメント	#5+セメント	—		
		弱溶剤系1液型塗料	※	※	※	※	※	※	—		

※:被着体とプライマー選定に関して、事前検討をお願いします。

—:用途としていません。

■注意事項

●保管方法:保管は、直射日光を避け、乾燥した冷暗所で行ってください。●プライマー処理:プライマーを使用しないと接着しません。プライマーは必ず使用し、ムラなく十分に塗布してください。●湿気などにより硬化性が影響されやすいので、開封後はすみやかに全量を使い切るようにしてください。●火気厳禁:「ボンド シールプライマー」は可燃性溶剤を使用していますので、火気のあるところでは絶対に使用しないでください。●記載の用途(適材適所表・容器)以外には使用しないでください。[シールプライマー]の取り扱いには、それぞれ下記の注意事項も加えて守ってください。

引火性の液体です。有機溶剤中毒の恐れがあります。

皮膚に付着したり蒸気を吸入すると、かぶれや中毒、その他の健康障害を起こす恐れがあります。

●火気のある場所や、静電気の発生する場所では使用しない。●取り扱い作業場所に局所排気装置を設け、充分に換気する。●容器から出し入れする場合には、こぼれないように注意する。●蒸気やガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受ける。●使用後は容器のフタを完全に閉める。●火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いる。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願ひいたします。(記載の性状等は2018年10月現在のもので、不明の点はお問い合わせ願ひいたします。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10⁻²J、1MPa=1N/mm²です。1N/mm²は約10.2kgf/cm²に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

<http://www.bond.co.jp/>

大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル) TEL06(6228)2961
東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624
福岡支店 TEL092(551)1764
横浜支店 TEL045(514)2450
札幌支店 TEL011(731)0351

仙台営業所 TEL022(342)1393
前橋営業所 TEL027(289)8313
栃木営業所 TEL0285(43)1511
千葉営業所 TEL043(305)5970

静岡営業所 TEL054(654)2552
金沢営業所 TEL076(223)1565
滋賀営業所 TEL0748(70)5577
姫路営業所 TEL079(235)1021

高松営業所 TEL087(835)2020
広島営業所 TEL082(507)1911
沖縄営業所 TEL098(884)7521

SテP01-08

ボンド シールプライマー

2001.1.5000(O)39-FD
2017.7. (T) -SK
2018.10. (T) -SK